

電子書籍の利用方法

<注意>

同時アクセス数は「1」なので、1人が使用している間は他の人は使用できません。

目白大学図書館システムトップページから閲覧

目白大学図書館システム
Mejiro University Library System

Shinjuku Iwatsuki MUSC

目白大学図書館システム
トップ画面から

目白大学で契約している文献検索(データベース検索)ツールは、以下の通りです。

図書をさがす

電子ジャーナル

蔵書検索
Meji-Cats

電子ジャーナル Title 検索
目白大学 電子ジャーナルリスト

電子書籍 (Maruzen eBook Library)

電子書籍を閲覧する時はここをクリック!

Maruzen e-book Libraryへ

Maruzen eBook Library

Maruzen eBook Libraryは、学術書籍に特化した機関向け電子書籍配信サービスです。

目白大学

購入契約しているタイトルから検索

「購入契約しているタイトルから検索」にチェックを入れて、閲覧したい書名を検索

電子書籍一覧(Maruzen e-book Library) から検索

検索した単語
はハイライト
で表示される。

Maruzen eBook Library
Maruzen eBook Libraryは、学術書籍に特化した機関向け電子書籍配信サービスです。

絞込み
出版年
2017 19
2016 36
2015 23
2014 25
2013 9
2012 5
2011 8
2010 7
2009 1
2008 3
+さらに表示

出版社/提供元

すべてのタイトルから検索 購読契約しているタイトルから検索 (購読契約タイトル一覧)

本文 大腸がん 検索

2020年、人工知能は車を運転するのかー自動運転の現在・過去・未来ー

閲覧 ダウンロード：可

著編者 西村, 直人
出版社/提供元 インプレスR&D/インプレスビジネスメディア
出版年 2017
ISBN 9784295000778

すべてのタイトルから検索 購読契約しているタイトルから検索 (購読契約タイトル一覧)

本文 大腸がん 検索

社会福祉政策 一現代社会と福祉—第3版(有斐閣アルマ Specialized)

閲覧 ダウンロード：不可

著編者 坂田, 周一
出版社/提供元 有斐閣
出版年 2014
ISBN 9784641220195

小児科診断・治療指針 = A practical guide to pediatric medicine 改訂第2版

閲覧 ダウンロード：可

著編者 遠藤, 文夫
出版社/提供元 中山書店
出版年 2017
ISBN 9784521744865

大腸がん (がん看護実践シリーズ6)

閲覧 ダウンロード：可

著編者 森谷, 真皓
出版社/提供元 メヂカルフレンド社
出版年 2007
ISBN 9784839214166

1件~3件表示 / 3件中

※書名以外にも目次や本文、著者名からの検索も可能

絞り込み機能から閲覧

医療系の電子書籍はジャンル内の「生命科学、医学、農学」から「基礎医学」「神経・精神科学」などの各領域で絞込む

The image shows a two-step process of narrowing search results in a digital library. The left screenshot shows the initial search results for the genre "生命科学、医学、農学" (34 items), which is highlighted with a red circle. A yellow arrow labeled "絞り込み" (Narrowing) points to the right screenshot. In the right screenshot, the "絞り込み解除" (Cancel narrowing) button is highlighted with a red box, and a callout box explains that clicking it returns to the previous screen. The sub-genres listed in the right screenshot are: 基礎医学 (2), 神経・精神科学 (1), 小児科学 (2), 整形・形成外科学 (1), and 耳鼻咽喉科学 (1).

絞り込み

絞り込み解除

ここをクリックすると前画面に戻る

ジャンル

- 総記 4
- 人文科学 23
- 社会科学 41
- 理工学 76
- 生命科学、医学、農学 34

絞り込み解除

ジャンル

- 生命科学、医学、農学 34
 - 基礎医学 2
 - 神経・精神科学 1
 - 小児科学 2
 - 整形・形成外科学 1
 - 耳鼻咽喉科学 1

Meji-cats検索結果画面から閲覧

検索結果画面から

ダイチョウガン
大腸がん / 森谷亘皓編集
(がん看護実践シリーズ ; 6)

データ種別	電子ブック
出版社 (者)	東京 : メチカルフレンド社
出版年	2007.12
大きさ	1オンラインリソース

所蔵情報を非表示

岩槻キャンパス

配架場所	巻冊次	ISBN	請求記号	資料番号	状態	電子書籍 閲覧	コメント
岩槻 電子書籍	: electronic bk	9784839293109		00B00147	禁帯出	 BOOK	電子書籍

検索結果一覧画面から

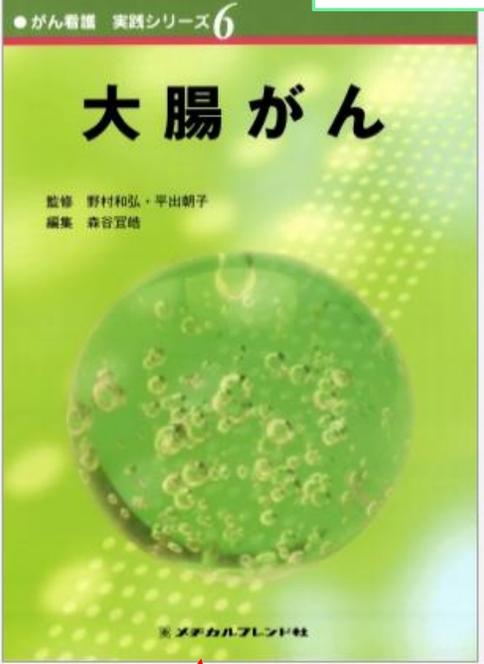
1. 大腸がん / 森谷亘皓編集

: electronic bk. - 東京 : メチカルフレンド社 , 2007.12. - ([がん看護実践シリーズ ; 6](#))

電子ブック <OB00000147>

配架場所	巻冊次	ISBN	請求記号	資料番号	状態	電子書籍 閲覧	コメント
岩槻 電子書籍	: electronic bk	9784839293109		00B00147	禁帯出	 BOOK	電子ブック 同時ア

閲覧画面へ



●がん看護 実践シリーズ6

大腸がん

監修 野村和弘・平出朝子
編集 森谷亘皓

●大腸がん (がん看護実践シリーズ 6)

閲覧 共有 エクスポート

著編者 亘皓 (編)
出版社/提供元 フレンド社
出版国 日本

ここをクリックして閲覧開始。閲覧ボタンがない資料は閲覧不可

NDC分類1 492.926

**同時アクセス数は「1」
(1人が使用している間は他の人は使用不可)**

罹患率の増加が著しい大腸がん。代表的な症状・診断・治療・看護の必要事項を網羅する。

検索結果一覧画面からでも
検索結果画面からでも
アクセス可能

閲覧画面

大腸がん 閲覧終了

シリーズ 共有 エクスポート 印刷/保存

目次 単語

- 表紙
- 監修/編集/執筆/看護編集協力
- 監修のことば
- 編集のことば
- 目次
- 大腸がん患者の看護
- 第1章 大腸がんの特徴についての理解
 - I 疫学からみた大腸がんの認識
 - II 大腸がんの病態と予後
- 第2章 大腸がんの診断・治療・看護
 - I 検査・診断の進め方
 - A 問診・視診・触診
 - B 検査
 - II 治療・看護の進め方
 - A 治療方法決定のプロセス（インフォームドコンセントを含む）
 - B 治療の実践と看護
 - III 治療に伴う合併症とその対策

<拡大・縮小機能>
自由に画面の拡大・縮小が可能

<ページ送り機能>
>で1ページごと、またはページ数を入力して「移動」することもできる。

<目次機能>
目次から該当ページの画面表示可能

閲覧終了

見開きページの利用

大腸がん

シリーズ

75%

68/205 移動

共有

目次

- 表紙
- 監修/編集/執筆/看護編集協力
- 監修のことば
- 編集のことば
- 目次
- 大腸がん患者の看護
- 第1章 大腸がんの特徴についての理解
- I 疫学からみた大腸がんの実態
- II 大腸がんの病態と予後
- 第2章 大腸がんの診断・治療・看護
- I 検査・診断の進め方
- A 問診・視診・触診
- B 検査
- II 治療・看護の進め方
- A 治療方法決定のプロセス (インフォームドコンセントを含む)
- B 治療の実態と看護
- III 治療に伴う合併症とその対策
- IV 疾患・治療に起因する機能障害とリハビリテーション
- 第3章 患者の自立・社会復帰のためのチーム医療の展開
- I 早期退院・社会復帰の促進と支援
- A 合併症の予防と異常の早期発見の看護
- B 患者や家族への心理・社会的支援
- II 退院指導
- III 退院後のフォロー (スト...

図2-24 ●肝転移

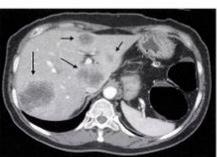


図2-25 ●肺転移



③ 腹股腫瘍
腹水が存在しないことも多く、腹股腫瘍の診断は難しい。腹部内腫瘍や大腸、膵臓、胆嚢の肥厚が認められれば腹股腫瘍が疑われる。

④ 遠隔転移
肝臓や肺に転移することが多い。肝臓への転移率は、低吸収域を呈する不整な多発性腫瘍として検出されることが多く、造影すると早期に造影が造影効果を受ける (図2-24)。肺への転移率は比較的境界明瞭な多発性腫瘍として検出される (図2-25)。

⑤ 局所再発

「単ページ」
「見開きページ」
切り替え

見開きページにすると冊子体の資料と同様に
画像などを比較して閲覧できるようになる。

単ページ

大腸がん

シリーズ

75%

68/205 移動

共有

目次

- 表紙
- 監修/編集/執筆/看護編集協力
- 監修のことば
- 編集のことば
- 目次
- 大腸がん患者の看護
- 第1章 大腸がんの特徴についての理解
- I 疫学からみた大腸がんの実態
- II 大腸がんの病態と予後
- 第2章 大腸がんの診断・治療・看護
- I 検査・診断の進め方
- A 問診・視診・触診
- B 検査
- II 治療・看護の進め方
- A 治療方法決定のプロセス (インフォームドコンセントを含む)
- B 治療の実態と看護
- III 治療に伴う合併症とその対策
- IV 疾患・治療に起因する機能障害とリハビリテーション
- 第3章 患者の自立・社会復帰のためのチーム医療の展開
- I 早期退院・社会復帰の促進と支援
- A 合併症の予防と異常の早期発見の看護
- B 患者や家族への心理・社会的支援
- II 退院指導
- III 退院後のフォロー (スト...

図2-24 ●肝転移



図2-25 ●肺転移



③ 腹股腫瘍
腹水が存在しないことも多く、腹股腫瘍の診断は難しい。腹部内腫瘍や大腸、膵臓、胆嚢の肥厚が認められれば腹股腫瘍が疑われる。

④ 遠隔転移
肝臓や肺に転移することが多い。肝臓への転移率は、低吸収域を呈する不整な多発性腫瘍として検出されることが多く、造影すると早期に造影が造影効果を受ける (図2-24)。肺への転移率は比較的境界明瞭な多発性腫瘍として検出される (図2-25)。

⑤ 局所再発

直腸がん術後の局所再発には、吻合部再発、傍直腸リンパ節再発、側方骨盤リンパ節再発、再発部位の特定できない骨盤内再発などがある。CTでは不整形の軟部組織陰影をきたすことが多い (図2-26)。しかし、手術後の線維性癒着や肉芽組織との鑑別は困難である。経時的に明らかなる増大をきたす場合は再発を疑い、確定診断を得るためにはCTガイド下生検が有用である。

●CTガイド下生検
CT画像を利用して、体位による腫瘍の対し、正確に穿刺するための検査。穿刺する部位にある腫瘍を正確に生検することができる。

b) 検査に伴う看護

- ①検査の方法を説明し、患者の不安を緩和する。
- ②次の理由から検査前は禁食とする。
 - ・消化管に食物残査があると病変の評価が困難となることがある。
 - ・食後造影の吸収により、胆嚢の造影が著しく減少する。
- ③造影剤使用時の嘔吐や喉吐に伴う誤嚥を予防する。
- ④造影CT検査ではヨード造影剤 (図2-27) が用いられる。造影剤使用時には次のことに注意する。
 - ・ヨードアレルギー、重篤な甲状腺疾患のある患者には使用禁忌。また気管支喘息や重篤な心疾患・肝障害・腎障害のある患者にも慎重に投与する必要があるため既往の有無を確認する。
 - ・造影剤使用についての同意書の提出を確認する。
 - ・造影剤静注時、血管外漏出の有無を確認する。
 - ・造影剤の静注による気分不快、悪心・嘔吐、血圧低下、意識レベル低下、呼吸困難などの副作用の有無を確認する。副作用が出現した場合には、与薬を中止し症状に応じて対処する。
 - ・造影剤注入直後、一時的に体熱の熱感が生ずることは事前に説明し

見開き
ページ

単語検索

31/205 移動

共有 エクスポート 印刷/保存

大腸がんの病態と予後 19

表1-6 ●大腸がんの遠隔部転移

H	肝転移を認めるもの
P	肺転移を認めるもの
M	肝臓以外の遠隔転移を認めるもの（脳転移、骨転移、後大動脈リンパ節転移など）

(2) 大腸がんの標準治療とその成績

大腸がんの治療の原則は外科手術であり、肉眼的にすべての病巣を取り除くことにより根治が得られる可能性がある。近年、化学療法（抗がん薬治療）や放射線療法（放射線治療）の成績が向上してきたが、手術を行わずこれらのみで根治が得られる可能性はほとんどない。治療成績は一般に術後5年までの程度生存しているか（5年生存率）を用いて示される。各ステージの5年生存率を表1-7に示す。同じステージでは結腸がんに比べて直腸がんの5年生存率は悪い傾向があることが見て取れる。また結腸がん、直腸がんのいずれもステージⅢ、Ⅳは予後が悪い。

5年生存率の数字を見て注意しないといけないのは、これらは術後5年後に生存している割合であって、再発なく生存している割合ではないということである。5年後に再発なく生存している割合のことを5年無再発生存率という。大腸がんガイドラインによると、ステージⅠ、Ⅱでは再発率が3.7%、12.5%であるのに対し、ステージⅢa、Ⅲbでは24.1%、40.8%が再発する。一般に再発は術後2年以内が多く、5年無再発生存をもって根治（がんが治った）と判断するため、ステージⅠ、ⅡとステージⅢでは根治率に大きな差がある。そのため、ステージⅢでは術後化学療法（補助化学療法）を施行するのが標準治療である。

＜大腸がん再発の予後＞

大腸がんが再発した場合の治療は、その再発巣を手術によって切除可能であり、根治が期待できる場合は積極的に手術を行う。大腸がんの再発の多くは肝再発、肺再発である。また直腸がんでは手術を行った骨盤内の再

表1-7 ●大腸がんの5年生存率（%）

	結腸がん	直腸がん
ステージⅠ	90.6	89.3
ステージⅡ	83.6	76.4
ステージⅢa/Ⅲb	76.1/62.1	64.7/47.1
ステージⅣ	14.3	11.1

資料/大腸癌研究会：大腸癌治療ガイドライン、大腸癌全国登録1995～1998年報告書。

大腸がん

シリーズ +表示

目次 単語

化学療法 検索

5ページ
...シデント諸君の協力の結果、診断、手術療法、化学療法などに関するupte dateな内...

8ページ
...に伴うリスク3) 治療に伴う看護... 3化学療法小林登...-86 小林登-87 末國千...

9ページ
...3化学療法に伴う有害事象1) 治療の実際... 藤田剛...-114 2) 治療に伴う看護...

31ページ
...により根治が得られる可能性がある近年、化学療法（抗がん薬治療）や放射線療法（放射線治療）の成績が向...

32ページ
...する標準治療は化学療法である 3) 大腸がん転移に対する治療a)

35ページ
...間でもその治療方針は変わる放射線療法、化学療法、手術療法を組み合わせて治療を組み立て...

36ページ
...起こる慢性的な疼痛であるその際には、全身化学療法に骨盤に対する放射線療法を併用して疼痛...

目次 単語

化学療法 検索

閉じる

大腸がん

監修 野村和弘・平出朝子
編集 森谷宜結

ヒットした箇所がハイライトで表示され、該当ページをクリックするとジャンプします。

詳細情報の共有

大腸がん

シリーズ +表示

目次 単語 閉じる

共有

このタイトルの詳細情報を共有することができます。
書名、URLをコピーして、ご利用ください。

書名 大腸がん（がん看護実践シリーズ 6）

URL <https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000002774>

ページURL <https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/Viewer/Id/3000002774/Page/145>

宛先

件名

〇〇〇〇様

この資料参考になりますのし、ご覧ください。

書名：大腸がん（がん看護実践シリーズ 6）

URL：<https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000002774>

ページ数：<https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/Viewer/Id/3000002774/Page/145>

共有：ここでは閲覧している書籍の書名、書籍詳細と該当ページのURLをメールやSNSで送信することができます。

